令和7年度　事務事業評価シート（１）
[令和6年度事務事業]

一般会計						事務事業分類	A　一般事務事業
事務事業名	看護師確保対策事業					事業番号	011-176
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康医療政策		課

Ⅰ．基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well－being～	施策	(1) 健康で長生きできる都市の実現
			有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組	—		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画			
3	事業開始年度	昭和　60　年度	点検対象年度	令和　7　年度
4	実施根拠	看護師等の人材確保の促進に関する法律、堺市堺看護専門学校運営補助金交付要綱		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁		
6	事業の対象	一般社団法人　堺市医師会	対象数	単位
			1	団体
7	事業の目的	市内医療機関における看護師の量的・質的確保を図る。		
8	事業内容	・市内医療機関における看護師の量的・質的確保を図るため、堺市医師会が運営する看護専門学校への補助を実施。 ・なお、同校の合計定員は200人で内訳は次のとおり。 看護第1科：学年定員40人（修業年限3年） 看護第2科：学年定員40人（修業年限3年）※令和6年度から募集停止のため1年生は定員0人		
	※国・府の基準より上回って実施した内容			
9	主な支出先	一般社団法人　堺市医師会		
10	公民連携・協働事業			

Ⅱ．事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標	単位		実績		目標	目標　点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
11	卒業生市内就職率	%	目標値	50	40	50	50
			実績値	28	30		
			達成率	56%	75%		
	当該指標を選定した理由	市内医療機関における看護師確保に寄与することを目標とするため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	市内就職率の分母は、当該年度の卒業生（進学者等を除く）。					

	活動指標	単位		実績		目標
				令和5年度	令和6年度	令和7年度
12	卒業者数	人	目標値	76	76	76
			実績値	71	73	
			達成率	93%	96%	
	当該指標を選定した理由	本事業により養成された看護師数（卒業者数）の増減は、市内医療機関において確保が可能となる看護師数に影響するため。				
	目標値の設定根拠・算出方法	定員の95%を目標値とする。				

令和7年度　事務事業評価シート（２）

事務事業名	看護師確保対策事業	事業番号	011-176

Ⅲ．投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。　（単位：千円）

	項　目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	39,900	37,382	37,382	37,382	37,382
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0
	その他　（　　）	0	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
	一般財源	39,900	37,382	37,382	37,382	37,382
14	人件費　（b）	820	810	810	810	840
15	年間経費（c）=（a）+（b）	40,720	38,192	38,192	38,192	38,222

事業費の内訳

（単位：千円）

16 事業費内訳	項　目	年度		事業費	うち一般財源	項　目	年度		事業費	うち一般財源
	看護学校運営補助金	R6	決算	37,382	37,382		R6	決算		
		R7	予算	37,382	37,382		R7	予算		
		R6	決算				R6	決算		
		R7	予算				R7	予算		
		R6	決算				R6	決算		
		R7	予算				R7	予算		
		R6	決算				R6	決算		
		R7	予算				R7	予算		
		R6	決算				R6	決算		
		R7	予算				R7	予算		

Ⅳ．事業の効率性

単位当たり経費

17	区　分	単位	令和5年度	令和6年度
①	在学者数	人	240	200
②	上記①にかかる年間経費	千円	38,192	37,382
③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	159,133	186,910

算出についての説明等	生徒一人当たりの経費を算出。

Ⅴ．評価

費用対効果に係る所見

18

学校再編により令和6年度から看護第2学科の募集を停止しており生徒数が減少しているが、学科が廃止されていないため、経費は大きく削減していない。このため、令和6年度は単位当たり経費が増額となっている。
市直営ではなく、市内の病院や診療所等とのネットワークや専門的知見を有する堺市医師会が学校運営を行うことで、市内医療機関における看護師の量的・質的確保に向けて効果的・効率的に取り組むことができている。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19

少子化の進展に伴い全国的に学生の確保が難しくなっている中、当該学校は学生を確保することができている。
また、堺市医師会が有するネットワークを活用し、訪問看護ステーションや介護施設などを実習施設として確保するなど、今後需要が高まることが見込まれている在宅医療や介護の現場でも活躍できる人材の育成にも力を入れている。
本事業は、市内医療機関における看護師の量的・質的確保につながっており、健康を支える地域社会の形成に寄与している。